

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県立まきば公園	所管課	畜産課
所在地	山梨県北杜市大泉町西井出8240-1	設置年月日 (改築年月日等)	平成6年3月28日
管理方式	指定管理者(財団法人山梨県子牛育成協会、平成21年4月1日～平成26年3月31日)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立まきば公園の設置及び管理条例 山梨県立まきば公園の設置及び管理条例施行規則		
設置目的	①動物とふれあうことや主催事業の実施を通じて、畜産に関する知識を啓発し、畜産のPRを行うこと。 ②緑豊かな自然の中で動物と触れ合うことにより、県民に保健休養の場を提供すること。		
主な施設内容 (定員等)	畜産資料展示室、まきば広場、自由広場、動物ふれあい広場、羊牧場、ポニー広場、野鳥の森、駐車場等(ふれあい動物として、めん羊、ヤギ、ポニー等を飼育)		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ○施設及び設備器具の維持保全に関する業務 ○動物の飼養管理に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・めん羊の増殖・売却 ・ふれあい動物の飼養管理(めん羊 39頭、山羊 6頭、ポニー 6頭、その他 17頭) ○牧草の栽培に関する業務 ○畜産に関する知識の普及のための催しの実施に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・フェルト教室の開催(6回 261人) ・自然探索会(1回 14人) ・めん羊の毛刈り体験(3回 115人) ・動物のお世話体験(2回 5人) 		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・利用状況等	なし
---------------	----

3. 利用状況

単位:人、%

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数	来園者数	233,280	214,110	250,390	
	うち主催事業参加人数	(356)	(394)	(395)	
	利用者数合計	233,280	214,110	250,390	
	目標値	210,000	220,000	230,000	240,000
	目標値設定の考え方	前年度の来園者見込み数の1万人増を目標とする	前年度の来園者見込み数の1万人増を目標とする	過去5年間のなかで、平成19年度の来園者数が最も多かったことから、平成19年度と同程度の来園者数を目標とする。	前年度の来園者見込み数の1万人増を目標とする
	対19年度比	100.0%	91.8%	107.3%	102.9%

4. 収支状況

単位:円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	無料施設	無料施設	無料施設	無料施設
	指定管理者委託料	15,971,585	16,820,796	16,820,796	16,830,137
	その他	0	0	0	0
	収入合計(A)	15,971,585	16,820,796	16,820,796	16,830,137
支出	人件費	9,532,726	9,593,193	9,953,922	10,334,818
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	6,105,930	7,227,603	5,983,388	6,495,319
	(うち外部委託費)(B)		1,443,433	1,206,911	1,443,433
	支出合計(C)	15,638,656	16,820,796	15,937,310	16,830,137
収支差額(A-C)		332,929	0	883,486	0
外部委託比率(B÷C)		0.0%	8.6%	7.6%	8.6%
利用者一人当たりの経費		75	73	67	70

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成21年8月~10月 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:208人
-------	---

単位:%

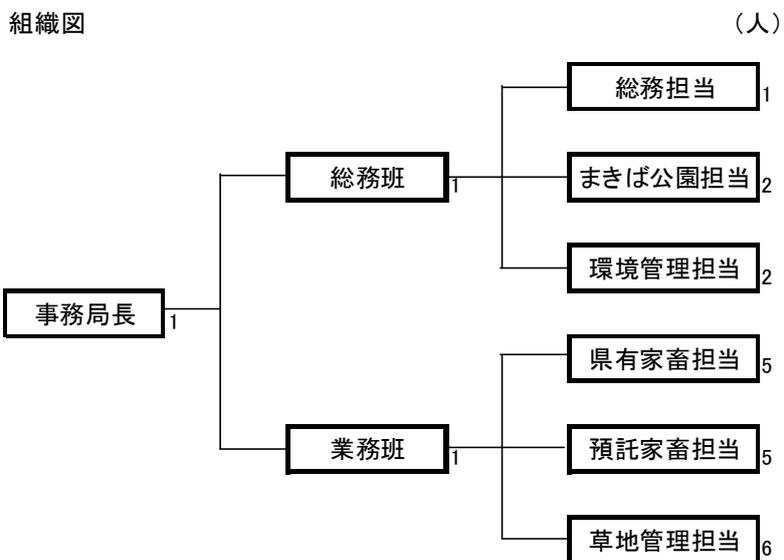
調査項目		満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
施設・設備管理	園内の誘導サイン・看板等のわかりやすさ	88.9%	10.3%	0.9%	—
	トイレ及び休息施設の場所や設置数、使いやすさ	47.9%	51.3%	0.9%	—
	花壇・遊歩道などの園内施設の手入れ状況	94.6%	4.9%	0.5%	—
まきばの館展示室の展示内容		71.6%	26.5%	2.0%	—
公園職員の対応		90.4%	9.6%	0.0%	—
まきば公園に来る前の期待と比較して、満足いただけたか?		96.8%	3.2%	0.0%	—

利用者の意見	○園内の誘導サイン・看板等に距離が書かれていない。 ○園内トイレの場所がわかりにくい。
利用者の意見への対応	○施設の方角及び施設までの距離を記載した案内を作成し、設置した。 ○トイレ位置を示す看板を設置するとともに、トイレに案内サインを設置した。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	開園前、清掃時に点検を実施し、点検記録簿に記載するとともに、保安・警備を適切に実施し、利用者の安全確保に努めた。	施設の維持管理については、事業報告書や現地確認の結果、適正に業務執行されている。 引き続き事業計画に沿った業務を適正に執行されたい。
運営業務	主催事業として、フェルト教室(6回)、自然探索会(1回)、めん羊毛刈り体験(3回)を開催。また、新たなイベントとして動物のお世話体験(2回)を開催した。	事業報告書や現地確認の結果、適正に業務執行されている。 イベント回数の増加など、来園者確保に向け引き続き努力されたい。
自主事業		
利用状況	ホームページや観光情報誌、新聞を活用した情報発信などにより、来園者数は前年度を36千人ほど上回り、計画を達成することが出来た。 今後も、まきばレストランと連携する中で、更なる集客策を検討し、安定した来園者数を確保していきたい。	引き続き、施設やイベントのPRを行うとともに、イベント回数の増加及びイベント内容の充実を図るなど、年間来園者目標数の維持拡大に努めること。
収支状況	経費節減に努め、全体ではほぼ計画どおりの執行であった。	支出全体の削減(対計画95%)により管理コストの低減が図られた。 今後も支出の削減と来園者数の維持拡大に努めること。
利用者満足度	利用者の95%以上が満足・やや満足と回答しており、満足度は高い。 日常管理を適正に実施し、施設の更新・整備を県と協議の上で計画的に進めながら、利用者の満足度を維持していきたい。	総合評価は96.8%と高く、施設管理や職員対応に関する利用者からの評価も良好であった。 また、距離の掲示やトイレ案内など利用者から寄せられた意見にも、直ちに対応している。 引き続き、園内清掃や手入りを念入りに実施するとともに、園内での事故が発生しないよう十分な注意を払い、高い満足度を維持するようサービスの向上に努められたい。
運営目標の達成状況	主催事業の参加人数は目標値を若干下回ったものの、入園者数は目標値を上回っており、目標は概ね達成されている。 新たなイベントの実施や内容の充実を図ること等で、参加人数の向上は可能である。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	○各種業務は適正に実施され、利用者からの評価も概ね良好であり、利用状況についても概ね計画どおりの実績を上げていることから、努力を高く評価できる。 ○引き続き、年間来園者目標数を確保するようPRを行い、イベント回数の増加及びイベント内容の充実を図ること。また、高い満足度を維持するようサービスの向上に努められたい。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	○ホームページや観光情報誌、新聞、県公報誌などを活用したPRを実施している。また、イベント回数の増加も計画しており、来園者数の増加に向けて取り組んでいる。	

7. 管理体制(組織図)



職員数

事務職	技術職	技労職	合計
2	6	15	23